

令和6年度 広島県立総合技術研究所 畜産技術センター

獣医師 職場体験 募集

～公的畜産研究機関の業務がわかります～

対象

獣医学を履修する大学生等（学年問わず）

募集期間

通年募集し、実施日は相談に応じます*

研修期間

1時間から5日までの間 相談に応じます

実施場所

畜産技術センター（広島県庄原市）

※令和7年3月14日まで受け入れ 土日祝日、年末年始を除く

広島畜技の職場体験の特徴

【費用助成】

交通費、宿泊費
の1/2を助成
(県の規定による)

【実習内容】

要望・時期に
より一緒に
カスタマイズ

【受入回数】

毎月1回
1～10名/回

広島県の畜産技術センターって？

広島県北部の庄原市にある、公立の畜産研究機関です。前身は、全国初の国立種牛牧場で、124年の歴史があります。近年では、牛に関する研究に特化していますが、体外受精卵、飼料用稲、和牛の育種改良（種雄牛造成）、肉のおいしさ、遺伝子解析など、幅広い分野の研究に取り組んでいます。



広島畜技HP^GO



現存の旧種牛牧場本館
(現 七塚原記念館)

申し込み
問い合わせ

広島県立総合技術研究所畜産技術センター技術支援部

cgcgijutsu@pref.hiroshima.lg.jp

0824-74-0332

担当:保本



広島畜技で出来る体験・紹介内容



繁殖（雌牛編）

【屋外実習】

直腸検査、人工授精、受精卵移植、経膈採卵、妊娠鑑定（超音波画像診断他）

【屋内実習（座学を含む）】

卵子検索、凍結精子の処理、体外受精、体外胚の培養（タイムラプス観察）

胚の凍結（緩慢凍結法、ガラス化法、ビトラン7による方法）



繁殖（種雄牛編）

【屋外実習】

種雄牛の調教、手入れ、精液採取

【屋内実習】

採取精液の処理（凍結保存の一連作業）、精子運動性の画像解析、精子染色



分析技術

【屋外実習】

超音波肉質診断

【屋内実習】

血液生化学検査（血液処理を含む）、飼料分析、牛肉成分分析、遺伝子解析



牛の飼養管理

牛の取り扱い（ロープワーク）、和牛の体型審査（体測）、乳牛のBCS判定
鼻紋採取、除角、去勢（観血）

削蹄（外部削蹄師）

採血（頸静脈、尾静脈）、採血時の保定

搾乳ロボットによる搾乳、バケットミルクカーによる搾乳、乳房炎処置

治療・予防接種 哺乳



座学

【研究紹介】 【事業紹介（精液・胚販売）】

【畜技Cの役割（県施策上の位置づけ）】 【研究員との交流（意見交換）】

【畜技・広島和牛の歴史】



現地調査【二ーズ調査（出張）】

農家立入、家畜市場調査、精液販売促進、出荷枝肉調査、共進会見学

上記の内容はあくまでも一例です。研修時期によっては、体験ができない項目もあります。受講生の希望をお聞きしながら、研修内容を設定します。